

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ルートサポート昭和通り
住 所	長崎市昭和1丁目8-21 昭陽ビル101
電話番号	095-894-4480

事業所番号	4210103752
管理者名	宮田 祥一
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	6	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	3	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
140点 / 200点

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（ 6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	37,601	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,116	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.12	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 月～ 月）

前々々年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	38,390,079	円	利用者に支払った賃金総額	35,528,555	円	収支	2,861,524	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（ 5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	41,038,544	円	利用者に支払った賃金総額	36,205,744	円	収支	4,832,800	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（ 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	40,037,023	円	利用者に支払った賃金総額	37,338,791	円	収支	2,698,232	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている ☒

## ②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

## ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☐

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☐

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☒  
 ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒  
 ※研修名 管理者研修（PDCAに関して）  
 実施日・受講者数 5月 24日 2人

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐  
 ※研修、学会等名  
 実施日 月 日  
 ※学会誌等名  
 掲載日 月 日  
 発表テーマ

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している  
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒  
 ※先進的事業者名 ルートサポート時津  
 実施日/参加者数 3月 日 1人  
 ※他の事業所名  
 実施日/参加者数 月 日 人

## ④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☐  
 ※商談会等名  
 主催者名  
 日時 月 日  
 内容

## ⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☐  
 ◎当該人事評価制度を周知している ☒  
 人事評価制度の制定日 29年 9月 1日  
 人事評価制度の対象職員数 7名  
 うち昇給・昇格を行った者 7名  
 当該人事評価制度の周知方法  
 社内掲示板

## ⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐  
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐  
 ※配置期間 月 日～ 月 日  
 就業時間  
 職務内容

## ⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐  
 ※評価を受けた日 月 日  
 第三者評価機関

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐  
 ※認証を受けた日 月 日  
 規格等の内容




## (Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐  
 ※受理日 年 月 日

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ルートサポート昭和通り	事業所番号	4210103752
住 所	長崎市昭和1丁目8-21 昭陽ビル101	管理者名	宮田 祥一
電話番号	095-894-4480	対象年度	令和6年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：長崎県西彼杵郡時津町          実施日程：平日10時～16時          実施した生産活動・施設外就労の概要          病院内ベッドシーツ交換、リネンの管理、仕分け</p> <p>利用者数 2～4名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>二人でペアを組みシーツの交換を行う。          お互いに協力していきながら上、下と交互に取り組み合い協力する作業を身に付ける。</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい          地域の基盤での病院内において患者様の健康、衛生面の管理分野でのシーツ交換作業を行い地域貢献を図る。          対象者にとってのメリット          院内での活動として患者様と直接せつする機会もあり福祉の面での就労としての視野の拡充と感謝される事での就労意欲の向上が見られている。</p>	<p>シーツに皺が出来ないように確認          を行いながら引っ張ってしっかりとシーツを張る事に注意している。</p> 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果：継続し就労取組を行う方々が増加した。          得られた成果：就労面での視野が利用者によって増加し障害があっても院内での活動を通し誰かの役にたてているといった達成感が生まれた。</p> <p>課題点：入院患者であり、突発的な事に対する対処等での課題が見られている。</p>	


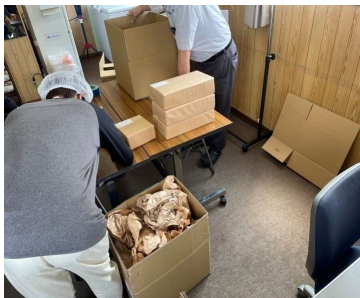

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>院内シーツ交換に加え令和6年度からはリネン管理（洗濯の仕分け）等も行っていたいただき人員確保の面では助かる事も多くみられています。</p> <p>連携に関しても職員（指導員）も固定でこられている事で作業指示も対応図れており今後継続していければと思います。</p>			
連携先企業名	S病院	担当者名	A 事務長

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ルートサポート昭和通り	事業所番号	4210103752
住 所	長崎県長崎市昭和1丁目8-21昭陽ビル101	管理者名	宮田 祥一
電話番号	095-894-4480	対象年度	令和6年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：長崎県諫早市</p> <p>実施日程：令和6年6月6日～</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>一般就労への取り組みとして、実施取り組みを行い作業行う事で実際の就労へ移行するためのスキル、その職場での対人コミュニケーションの向上を図ること。</p> <p>利用者数：2名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>* 商品の種類の説明を聞き職種の勉強を行う。</p>  <p>* 実際に触れてみて商材に対する扱い方を学んでいく</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>新たな仕事への取り組みとして、その仕事に関する知識向上と仕事の種類の幅を広げている。</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>新たな職種の理解と一般就労へ向けてのスキルアップ</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果：令和6年6月より施設外就労の継続的就労</p> <p>得られた成果：利用者の仕事への知識構築と職種への興味が向上した。</p> <p>課題点：一般就労へ向けての必要資格（運転免許）等職種においての資格制度での課題がある。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>新たな取り組みとして、障害者事業所を活用する形となり実際に弊社の仕事内容での説明の際には真剣に聞かれ作業への興味を抱いていただいております弊社職員の高齢化の中で助かる一面がある。</p> <p>障害に対し理解が薄いところがあったものの取り入れる事で障壁となるケースでの対応や理解力の向上もあり人材確保の面で幅が広がっている。</p>	
連携先企業（担当者）	M 様

## 利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <p>一般就労を目指していく上で、自分の知らなかった仕事（職種）と触れ合うことが出来、仕事を探していく上での参考になった。これから施設外就労としてやっていけるとの事で実際に仕事に触れてみて、自分が出来る事を増やしていきたいと感じている。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------